

Clay City Eels Junior/Senior High School



OPALine

セントルイスの Clay City にある中高一貫校の **Clay City Eels Junior/Senior High School** が体育館の音響設備を改修しました。

新しい音響設備にはワン・システムズの OPALine が採用されました。

セントルイスに本社がある **Tech Electronics Indiana** という会社が、体育競技だけでなく卒業式や他のイベントにも多目的で使われる新しい音響設備の設計をおこない施工をしました。

この体育館は、地面を掘りこんだバスケットボールの競技面があり、その周囲の三面を 2,000 人の座席が取り囲んでいます。第四面には舞台が設置されています。

体育館の大多数は、空間の大部分が固い反射面で覆われており、壁面や天井面からの反射音を除去することが音響設備設計のキーポイントでした。施工した会社の役員である **Jeff Watson** 氏は「試合を見ている観客たちは、アナウンスの明瞭性を求めているが、バスケットボールの騒音レベルよりもアナウンスが大きく聞こえることも望んでいる」と言っています。

Tech Electronics India はスピーカーシステムを分散して配置することにしました。ホームチームとビジターチームの観客席に全部で 6 台の OPALine が使われました。2 本の OPALine が長手方向の観客席をカバーするのに使われました。2 本の OPALine が競技面をカバーするためにステージの上に取り付けられました。

OPALine は、4 本の 8 インチウーハーが垂直上に取り付けられ、2 本の定指向性ホーンのそれぞれにコンプレッション・ドライバーが取り付けられています。低域、高域ともに指向性が制御された明瞭性の優れたスピーカーシステムです。

OPALine の日本語製品資料を用意しています。